



幻の熊野古道奥辺路ウォーク 龍神村の大自然へ

5月1日(祝)、龍神村で『幻の熊野古道奥辺路ウォーキングツアー』が行われました。参加者は44名で、和歌山市駅からバスに乗り龍神村へ。ごまさんスカイタワーをスタートし、護摩壇山の山頂やワイルドライフ、衣掛岩などを経由しながら約14kmの距離を歩きました。

和歌山市から参加されていた男性は「なかなか龍神の方には来られないので、今回参加できて良かったです。健康のためにも良いので、また参加したいです」と話してくれました。



5月1日(祝)、閉校になった二川小学校で、「塩炊きまつり」が開催されました。2日(祝)の朝には出来たての塩を使ったおむすびとみそ汁を味わいました。



5月11日(土)、第29回南方熊楠賞授賞式が行われ、北海道大学名誉教授の馬渡駿介さんが、自然科学部門で受賞されました。また、翌12日(日)には神島を訪れ、熊楠の歴史に触れました。



笑顔が彩るまちのたより
みんなの彩時記



4月29日(祝)、大塔で百間山溪谷トレッキングが開催され、29名が参加しました。かやの滝や雨乞いの滝など、自然を満喫しながら大小の滝が連なる溪谷を歩きました。

みんなで漁港へ♪ 芳養しおさいまつり

4月20日(土)、新芳養漁港で芳養しおさいまつりが開催されました。イベントでは、漁船で芳養湾を遊覧する芳養湾クルーズや、軽トラックの荷台で品物を販売する軽トラック市、また、獲れたての生しらすの販売がありました。その他にも明洋中学校吹奏楽部など、ステージでもにぎわいが見られました。

芳養湾クルーズを体験した子供連れのお母さんは、「漁船に乗る機会はないので、子供と体験できてとても良かったです」と話してくれました。



5月13日(日)、「紀州梅道中」藤巖神社梅干奉納が行われました。これは、梅に関する新元号「令和」への改元、世界遺産闘雞神社創建1600年、安藤家入城400年を記念したものです。



4月20日(土)、芳養地区津波避難タワーの落成式が行われ、関係者が完成を祝いました。タワーは高さ14.36mの鉄骨造りで、約120人を収容でき、屋内避難スペースもあります。